

苫小牧市消費者被害防止

ネットワークニュース No.18

発行/苫小牧市消費者被害防止ネットワーク事務局（苫小牧市市民生活部市民生活課 TEL32-6306）

【STOP 詐欺被害】

今年市内で **8件 1,270万円**の詐欺被害が発生！（11月末現在）

コロナ禍の中、特殊詐欺の被害は後を絶たない状況となっています。

市内では、今年も預貯金詐欺や架空請求詐欺、キャッシュカード詐欺盗の被害が8件発生し、大切な老後の資金が1,270万円も犯人の手に・・・許せません！
「自分は大丈夫！」そう思っていた人も被害に遭っているのです。

いつ、どこで、誰のところに詐欺の電話がかかってくるのか、わかりません。私たちができることをもう一度確認しましょう。

【市内の被害発生状況】

- ①預貯金詐欺 4件
- ②架空請求詐欺 3件
- ③キャッシュカード詐欺盗 1件

※「預貯金詐欺」「キャッシュカード詐欺盗」はいずれも警察官や銀行員を装って、銀行口座の不正使用防止などの名目で、キャッシュカードを騙し取ったり、隙を見て盗む手口のこと

【全道的な被害の傾向】

- 市内でも被害にあった①、③が特殊詐欺被害全体の65.9%を占めていて被害の半数以上となっています
- 被害者年齢は76.8%が65歳以上
そのうち70～90歳台の女性が被害に遭いやすい傾向にあるといわれています
- 被害に遭った人は、一人暮らしだけでなく、家族と同居している人が46.3%と約半数を占めています

65歳以上の女性が
多いの？

家族と同居
していても？

預貯金詐欺？
キャッシュカード
詐欺盗？

【預貯金詐欺等の具体的な手口】

警察官や銀行員になりすまし「犯人を逮捕したらあなたの通帳をもっていた」、「あなたのキャッシュカードが偽造されお金が引き出されているのでカードを新しくする。これから行く職員に渡して」等と電話してきた後、仲間が自宅を訪問する



- 「キャッシュカードを封印して保管しなければいけない」と言われ、封筒にキャッシュカードを入れた後、印鑑を取りに行く間に別の封筒とすり替えて盗まれる
- 「キャッシュカードを新しくする必要があるので預かる」と言われ渡してしまう

口座のお金がすべて
引き出されてしまう

銀行以外の場所で「キャッシュカードを見せる、渡す、暗証番号を教える」のは詐欺です！

【被害防止のポイント】

もう一度
再確認

電話でこんな話が出たら 要注意！

- ・「お金」に関する話は詐欺を疑って
- ・「キャッシュカードの暗証番号を教えて」は詐欺
- ・「家にキャッシュカードを取りに行きます」は詐欺
- ・「携帯を持ってATMへ行って」は詐欺

- ※ 警察、金融機関職員、市職員が電話で暗証番号を聞いたり、自宅にキャッシュカードを取りに行くことは絶対にありません。
- ※ ATMで保険料等の還付手続きはできません。市職員がATMでの手続きをお願いすることは絶対にありません。

【被害にあわないために】

★ 自分は大丈夫と思わない

今まで被害にあっていないからといって、今後も被害にあわないとは限りません

★ お金の話は1人で決めず、必ず誰かに相談しましょう

一人で悩まず、不審な電話があったら家族や警察、消費者センターに相談を

★ 詐欺の手口に関心を持ちましょう。

詐欺のニュースや記事を見て、手口や対応方法を知っておくことも大切です

★ 留守番電話や電話防犯機器を活用しましょう

犯人の働きかけの多くは「電話」です。不安をあおる不審な電話に出ないような対策も有効です

(参考：北海道警察本部)

苫小牧市からのお知らせ

苫小牧市では、特殊詐欺被害防止のため「自動通話録音機」を無料で貸し出しています。「自動通話録音機」は通話内容を自動録音し、警告メッセージが流れるため抑止効果があります。警察も被害防止に推奨していますが、貸し出しには要件がありますのでご希望の方は下記までご連絡ください。

苫小牧市市民生活課消費生活担当

☎ 32-6306



貸し出し用自動通話録音機

『特殊詐欺被害防止の街頭啓発を実施！』

10、12月両月の15日、年金支給日にATMを利用する方に特殊詐欺被害防止に向けた街頭啓発を苫小牧信用金庫前とイオン苫小牧店内で行いました。

苫小牧警察署、苫小牧地方防犯協会と苫小牧市消費者被害防止ネットワークとの合同で、チラシや啓発グッズ等を配布し注意を呼びかけたところ、多くの方が興味深く話を聞いていました。

詐欺かな？大丈夫？不安に思ったり、困ったときは1人で悩まず
ご相談ください

苫小牧警察署

電話 35-0110

苫小牧市消費者センター

電話 33-6510

